

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日更新

事務事業名		泉ヶ丘市民センター維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	総務部	課長名	岡田光弘
	施策	25	行政改革の推進			所属課	市民課	担当者名	大山由紀美
	基本事業	87	市民サービスの向上			所属班	泉ヶ丘支所		3111
予算科目	会計一般	款2	項1	目19	事業連番11103	法令根拠	合志市支所設置条例 合志市泉ヶ丘市民センター条例	成果優先度評価結果	⑩
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	泉ヶ丘市民センターの維持管理及び運営管理を行なうとともに、泉ヶ丘支所業務である市民課窓口業務及びその他部署の窓口業務等を行なう。 住民の健康、育児、教育を図るために平成9年12月1日に人口密集地である泉ヶ丘地区に公民館、図書館、事務所、児童館の4つの施設を有する複合型の施設を開設した。合併後は引き続き運営し、市民課や関係各課の業務も拡充して住民サービスの向上を図っている。 施設は建築後17年目となり修繕箇所が増えているため、計画的に維持管理を行なう。
【業務の流れ】	①各業務の委託契約(消防設備保守点検、電気保安、エレベーター保守管理、清掃管理、機械警備管理、樹木管理、除草、フロアマット管理、ガスヒートポンプ定期点検、空調設備保守点検、自動ドア保守点検) ②賃貸借契約(コピー機・印刷機・ファクシミリ) ③光熱水費(電気、都市ガス、水道)、電話料、各種契約業務料金の支払い
【主な予算費目】	①報酬②賃金③需用費(消耗品費、光熱水費、修繕費、施設修繕費)④役務費⑤委託料⑥使用料及び賃借料
【意見や要望】	児童館の洋式トイレ(大人用)は、幼児も使用しているため、使用の状態によっては便座が汚れ不衛生となり、その都度清掃している。施設利用者からトイレの便座の除菌・消毒に不安を感じるため、便座除菌クリーナー設置の要望が寄せられた。 また、施設敷地内の樹木(古木)について、樹木診断を行ってほしいとの要望が寄せられた。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
泉ヶ丘市民センターの修繕(ガス空調機室外機修理、網戸張替、洋式トイレ暖房便座取付等)を適宜行い、適正な維持管理及び運営管理に努めた。	泉ヶ丘市民センターの維持管理業務は所管替えを行い、市民センター維持管理事業へ統合する。泉ヶ丘支所業務については、泉ヶ丘支所運営事業に名称を改める。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ア:施設利用者数	人	市民センター維持管理事業への予算組み替えによる施設維持管理費の減。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	(単位)	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
・施設利用者	人	→ア:施設利用者数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
・施設を安心、安全に利用できる。	件数	→ア:施設の瑕疵による事故件数
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
・施設の瑕疵による事故の発生は、阻止しなければならず、皆無が目標である。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度実績(決算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	28年度予定	29年度見込	30年度見込
① 活動指標	ア	人	32,408	34,212	32,000	32,889	32,000	32,000	32,000	32,000
	イ									
	イ									
② 対象指標	ア	人	32,408	34,212	32,000	32,889	32,000	32,000	32,000	32,000
	イ									
③ 成果指標	ア	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	5,549	5,484	3,303	4,482	803	830	830
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	一般財源	千円	8,389	9,105	12,270	10,507			
		(A)事業費計	千円	13,938	14,589	15,573	14,989	803	830	830
		(A)のうち指定経費	千円	0	3,091	3,092	3,091	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	人	5	5	4	4	4	4	4
(B)人件費計	正規職員従事人数	人	5	5	4	4	4	4	4	
	延べ業務時間	時間	3,300	3,225	4,800	2,773	4,800	4,800	4,800	
	(B)人件費計	千円	13,434	12,848	19,123	11,047	19,123	19,123	19,123	
トータルコスト(A)+(B)		千円	27,372	27,437	34,696	26,036	19,926	19,953	19,953	830

事務事業名	泉ヶ丘市民センター維持管理事業	所属部	総務部	所属課	市民課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 ・前年同様の維持管理を行うことで、施設の瑕疵による事故を防ぐ。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ・施設を管理することは、必ず行なわなければならない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・施設の維持管理については、市民センター維持管理事業と統合することで、効率的な維持管理ができる。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・施設管理については、冷暖房設定温度の管理や節水・節電、一部施設内清掃や草刈り等を職員で行ない事業費の削減に努めている。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・施設管理については、嘱託職員を配置し行っているため、人件費の削減は困難である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・施設利用者には応分の負担を求めることは、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ・施設の点検等は、外部委託済みである。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・施設利用者に対し、施設の瑕疵による事故発生はなく、安心、安全に利用していただいた。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善(有効性改善)
事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

平成27年度から泉ヶ丘市民センターの施設管理業務については、生涯学習課へ所管替えを行ない市民センター維持管理事業へ統合する。今後は他の市民センターとあわせて計画的な維持管理を行なうことで、施設の効率的な運営を図る。

(2) 改革・改善による期待成果
(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持			
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策